

小学生・中学生・女子の部



一般の部 (チャンピオンクラス・フレンドリークラス)



ビーチでの熱い戦いを前に記念撮影

地球環境スポーツ

御立岬ビーチサッカーフェスティバル2007

5月26日(土)、27日(日)の両日、御立岬海水浴場特設コートで御立岬ビーチサッカーフェスティバル2007が開催されました。
5部門に昨年より15チーム多い129チーム、約1200人が参加して熱戦を繰り広げました。



本大会は、地球環境スポーツとして開催され、両日とも競技前には参加者全員によるビーチクリーンが行われました。会場の一角では、フリーマーケットや環境衛生巡視員が環境保全を呼びかけ、花の苗を配布しました。また、参加チームが寄せた地球環境に対するメッセージがステージのメッセージボードに掲示され、環境に対する思いが紹介されました。メッセージボードは、御立岬温泉センターに1年間展示されます。

どの試合も熱戦が繰り広げられ、1点を競い合う展開にチームメイトや応援団から声援が送られていました。
また、国連環境計画(UNEP)において、“Plant One Billion Trees”(10億本の木を植える)キャンペーンを行っており、海水浴場内に記念植樹も行われました。



熱戦を繰り広げる選手



10億本植樹キャンペーンの記念植樹(国連HPに掲載予定)
(写真左から：寺本副議長、松崎県サッカー協会常務理事、竹崎町長)

星野富弘美術館開館1周年

5月13日(日)、星野富弘美術館開館1周年記念式典が、もやい直しセンター「きずなの里」で行われました。式典に引き続き、熊本県立美術館顧問(熊本県美術協会長) 坂田^{あきら}燦さんによる「星野富弘さんとの出会いと詩画」と題して記念講演が行われました。また、田浦オオルリ・コールほか2団体による合唱とチェロ・宮本百合子さんとピアノ(藤本史子さん)のデュオの演奏が行われました。当日は、軽食や喫茶ができる御休み処(休憩所)が美術館側にオープンしました。



記念講演を行う坂田^{あきら}燦さん

芦北星野富弘美術館一周年によせて

「子供たちは元気だろうか。少しはお役に立っているだろうか。皆様にご迷惑をかけていないだろうか。」

夕方になると西の空を見ながら、芦北町に行った子供たちのことを思います。

でも河村学芸員の毎日のメールで、木村館長様はじめ、皆様に大事にされ、思いのほか楽しく、時には、のんびりと過ごしている様子を知り、安心しております。

不肖の息子たちが何とか美術館の壁にぶら下がっているのは、ひとえに皆様に励ましていただいているおかげと感謝しております。

一周年を迎え、子供たちも少しは芦北の風に馴染んだかとは思いますが、これからも皆様に助けをいただきながら、少しでもお役に立てる日が来ますように、群馬県赤城山の麓からお祈りしております。

星野富弘



御休み処



チェロとピアノのデュオ演奏

芦北町立星野富弘美術館だより

芦北町立星野富弘美術館では平成19年6月14日(木)から「夏の常設展」を開催中です。

「夏の常設展」では、所蔵のリトグラフ「かくあじさい」などの作品に加え、新たに星野富弘さんから借用した原画3点を展示しています。

どうぞご来館ください。

芦北町立星野富弘美術館「夏の常設展」

開催期間／平成19年6月14日～9月9日

入館料／一般(高校生以上)：500円

16歳未満(中学生以下)：300円

6歳未満(就学児未満)：無料

団体割引：20名以上

一般：400円 16歳未満：260円

障害者手帳をお持ちの方とその介護者

1名：5割引

※障害者手帳の提示をお願いしています。

開館時間／10時00分～18時00分(4月1日～9月30日)



●花

独立行政法人国際協力機構九州国際センター所長表敬訪問



あいさつする笠原所長

5月11日(金)、独立行政法人国際協力機構九州国際センター（JICA九州）笠原所長が本町へ表敬訪問されました。JICA九州は、独立行政法人国際協力機構の九州地区での総合窓口及び研修員受入れの国際研修センターとして北九州市にあります。

竹崎町長は、「限られた日数ですが、芦北町の国際交流に対する姿勢及び芦北町の魅力にふれていただきたい」とあいさつ。芦北町が取り組んでいる各種事業紹介の後、意見交換会が行われました。

小田浦小おやじ倶楽部結成

5月12日(土)、小田浦小学校児童が、健やかに育つことができる環境づくりと父親と子どものコミュニケーションを計りながら、学校、地域と連携した子どもの教育、防犯活動を目的に40名の部員で防犯組織「小田浦小おやじ倶楽部」の発足式が宮浦ふれあいセンターで行われました。

発足式では、芦北町防犯協会からジャンパー及びのぼり旗の贈呈式も併せて行われ、今後の活動内容等が話し合われました。



発足したおやじ倶楽部



調印後握手する木崎組合長（左）と竹崎町長

「大規模災害時の支援活動に関する協定書」調印式

5月23日(水)、町内の建設業者（36社）で構成される芦北町建設業組合（木崎隆土組合長）と芦北町との間で「大規模災害時の支援活動に関する協定書」の調印式が役場応接室で行われました。

従来は、災害時には町から建設業者に出動要請を行っていましたが、本協定により大規模災害時には、町からの出動要請を待つことなく組合が自主的にパトロール活動や倒木、落石等の障害物の除去など簡易な応急措置が実施されます。

平成19年度「芦北産特製高級白酒」出荷開始

5月24日(木)、大関山神社において平成19年度「芦北産特製高級白酒」初荷式が行われました。

町や町議会、原料生産者など関係者約60名が見守るなか初荷が大関山神社に到着し、6年前の出荷開始から10万本目に当たる「葦分」「夢あしきた」の瓶が織月酒造堤社長から竹崎町長に手渡されました。

出席者は、焼酎「葦分」「夢あしきた」の原料となっている大関水源の水(真っ清水)で乾杯し初荷の出発を祝いました。

今年度は、とても香りが良く淡麗で、キレのある焼酎の出来栄で、「葦分」(720ml)1万6千本、「夢あしきた」5千本(1.8ℓ)、4千本(720ml)を出荷予定です。



手渡された10万本目の瓶



展示された火縄銃に見入る参加者

古式火縄銃一般公開開始

5月30日(水)、昨年9月29日に葦北鉄砲隊から町へ寄託された古式火縄銃展示除幕式が社会教育センターで関係者約30人参加して行われました。

展示される火縄銃は、ヨーロッパから日本に伝来した火縄銃の特徴である「鳶の尾銃身」を備えた古式銃と考えられており、歴史的価値の高い火縄銃です。

社会教育センターに展示されていますので、是非ご覧ください。

白石・簀瀬地区地籍調査推進委員委嘱状交付式



推進委員へ委嘱状を交付

5月16日(水)、平成19年度白石・簀瀬地区(調査面積6.56Km²)の地籍調査が行われることに伴い、地籍調査事業推進委員が任命されました。

本村副町長が「地籍調査事業は地元皆さんのご協力が必要です。調査期間中の事故に十分注意されようしくお願いします」とあいさつ。芦北町の地籍調査進捗率は、平成18年度末で73.21%です。

任命された委員は次のとおり。(敬称略)

鎌畑照夫、松永昌士、福嶋三善、坂本正人、宮本芳子、山下マサ子、川口重子、坂本ヤチ子、橋本 學、今坂政支、松永芳雄、和田邦仁、橋本次義、松岡武夫、川口 泉、山本レイ子、内野 實、浅野陸雄

町の財政事情をお知らせします

～平成18年度下半期財政公表～

財政公表は、みなさまに納めていただいた町税や手数料等の使い道について、毎年6月と12月の年2回お知らせするものです。

今回は、平成18年度下半期（平成18年10月1日～平成19年3月31日）における補正予算の概要と予算の執行状況、基金・財産・町債の状況について、「芦北町財政状況の公表に関する条例」に基づき公表します。

1. 一般会計歳入歳出予算の執行状況

(1) 当初予算

一般会計とは、町の経営に必要となる基本的な経費を計上した会計のことです。平成18年度の当初予算は108億2100万円で、前年度当初予算に対して10億7800万円（11.1%）の増となっています。大幅な増となった理由は、合併に伴う町長改選により、前年度予算が必要最小限の予算（骨格予算）だったためです。

(2) 補正予算

下半期では4回の補正を行い、3億2932万円を補正し、最終的な予算額は118億856万円となりました。

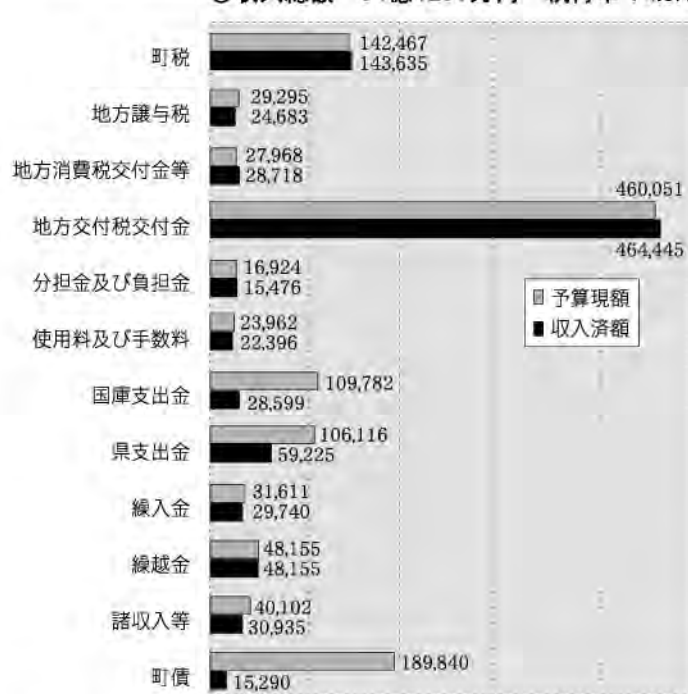
1年間に合計9回の補正を行い、補正予算の総額は、9億8756万円（前年度比49.4%減）となりました。

（平成19年3月31日現在）

科 目	当 初 予 算	上 半 期	下 半 期	予 算 現 額
議 会 費	1億2888万円	303万円	△495万円	1億2696万円
総 務 費	13億4772万円	2688万円	3011万円	14億 471万円
民 生 費	22億5687万円	5772万円	977万円	23億2436万円
衛 生 費	10億8149万円	2495万円	△1243万円	10億9401万円
農林水産業費	8億8022万円	8904万円	△5929万円	9億 997万円
商 工 費	2億7021万円	732万円	56万円	2億7809万円
土 木 費	9億6397万円	3570万円	△8090万円	9億1877万円
消 防 費	8億6782万円	3200万円	△579万円	8億9403万円
教 育 費	15億8532万円	1699万円	△2715万円	15億7516万円
災 害 復 旧 費	—	3億6461万円	2億5506万円	6億1967万円
公 債 費	14億3373万円	—	433万円	14億3806万円
諸 支 出 金	—	—	2億2000万円	2億2000万円
予 備 費	477万円	—	—	447万円
合 計	108億2100万円	6億5824万円	3億2932万円	118億 856万円

(3) 収支状況（平成17年度繰越分を含む）

○収入総額 91億1297万円 執行率 74.3%



○支出総額 87億6811万円 執行率 71.5%



一般会計予算を一人当たりに換算すると……

① 一人当たりの税負担率…… 6万9,054円

② 一人当たりに使うお金……55万7,718円

③ 一人当たりの起債残高……54万6,822円（うち約65%は国が負担します）

2. 特別会計歳入歳出予算の執行状況

(1) 当初予算

町が国民健康保険事業や簡易水道事業など特定の事業をするとき、それぞれの事業収入をそれぞれの事業歳出に充て、一般会計と区別して経理することが必要となります。これらを経理する会計を特別会計と呼んでいます。当初予算額は83億3860万円で、前年度と比較して1億4640万円（1.8%）の増となっています。

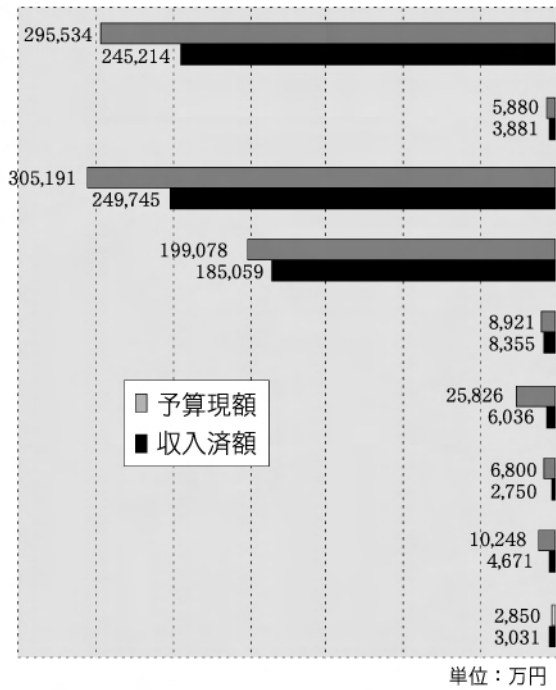
(2) 補正予算

特別会計は、1年間に国保、老保、介護、農業集落排水特別会計で4回、町有温泉会計で2回、簡易水道会計で1回の補正を行い、2億6468万円を補正しました。予算総額は、86億328万円となりました。

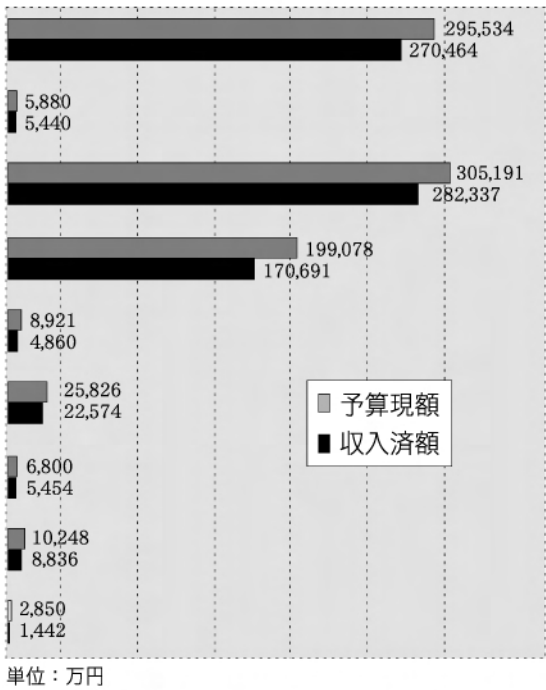
会 計 名	当 初 予 算	上 半 期	下 半 期	予 算 現 額
国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	27億2150万円	2億487万円	2897万円	29億5534万円
国民健康保険事業特別会計（直診勘定）	6180万円	△296万円	△4万円	5880万円
老人保健事業特別会計	29億3350万円	3414万円	8427万円	30億5191万円
介護保険事業特別会計	20億5970万円	8933万円	△1億5825万円	19億9078万円
簡易水道事業特別会計	8230万円	691万円	－	8921万円
農業集落排水事業特別会計	2億5760万円	1041万円	△975万円	2億5826万円
生活排水処理事業特別会計	6800万円	－	－	6800万円
町有温泉事業特別会計	1億2570万円	－	△2322万円	1億248万円
奨学資金貸付事業特別会計	2850万円	－	－	2850万円
合 計	83億3860万円	3億4270万円	△7802万円	86億328万円

(3) 収支状況

○収入総額 70億8742万円 執行率 82.4%



○支出総額 77億2098万円 執行率 89.7%



※一時的な財源不足は、基金の繰越運用で対応しています。

3. 公営企業会計の状況

(1) 公営企業会計の状況

水道会計の当初予算は、2億4836万円で前年度比32.9%増となっています。水源開発費5079万円が増えたこと、水道施設管理費として1014万円増えたことが主な増加要因です。

平成18年度の事業量

給水戸数3,554戸、年間総給水量…1,114,072m³、一日平均給水量3,052m³

(2) 収支状況

科 目	収 入			支 出		
	予 算 額	収入済額	執 行 率	予 算 額	支出済額	執 行 率
収 益 的	1億6021万円	1億6053万円	100.2%	1億3593万円	1億2820万円	94.3%
資 本 的	6014万円	5000万円	83.1%	1億1243万円	9707万円	86.3%

4. 財産の状況

(1) 土地・建物・有価証券等の状況

行政財産とは、行政サービスの手段として供用される財産のことで、庁舎や学校などの「公用財産」と、公園や公民館などの「公共用財産」に分類されます。普通財産とは、行政財産以外に町が有している財産のことで、町有林や原野などがあります。

行政財産のうち公用財産については、佐敷小学校の改築を完了したため、建物の延べ面積は 1,101㎡増加しました。公共用財産については、宮田配水地を造成したため土地は 1,345㎡増加し、公営住宅射場団地（19年度完成予定）を建設したため建物の延べ面積は 465㎡増加しました。

(2) 公有財産総括表

区 分		土 地 (地積) ㎡		建 物					
				木 造 (延べ面積) ㎡		非木造 (延べ面積) ㎡		延 べ 面 積 ㎡	
		決算年度中	決算年度末	決算年度中	決算年度末	決算年度中	決算年度末	決算年度中	決算年度末
		増 減	現在高	増 減	現在高	増 減	現在高	増 減	現在高
行政財産	公用財産	増	0	増	4,712	増	0	増	4,712
		減	0	減	0	減	3,611	減	3,611
	公共用財産	増	1,345	増	581	増	0	増	581
		減	0	減	116	減	0	減	116
普通財産	増	0	7,928,778	増	116	増	3,611	増	3,727
	減	861		減	210	減	3,611	減	3,821
合 計	増	1,345	9,889,583	増	5,409	増	3,611	増	9,020
	減	861		減	326	減	7,222	減	7,548

(3) 基金の状況

基金は、家計の預金に相当します。基金にも種類があり「財政調整基金」のように、一時的な資金不足を調整したり、災害や緊急の財政需要に対応したりするもの、「町有施設整備基金」のように、将来計画している事業資金を積み立てるために設けているものなどがあります。

基金の現在高（平成19年3月31日現在）32億5744万円

単位：万円



5. 町債及び一時借入金の状況

(1) 町債の状況

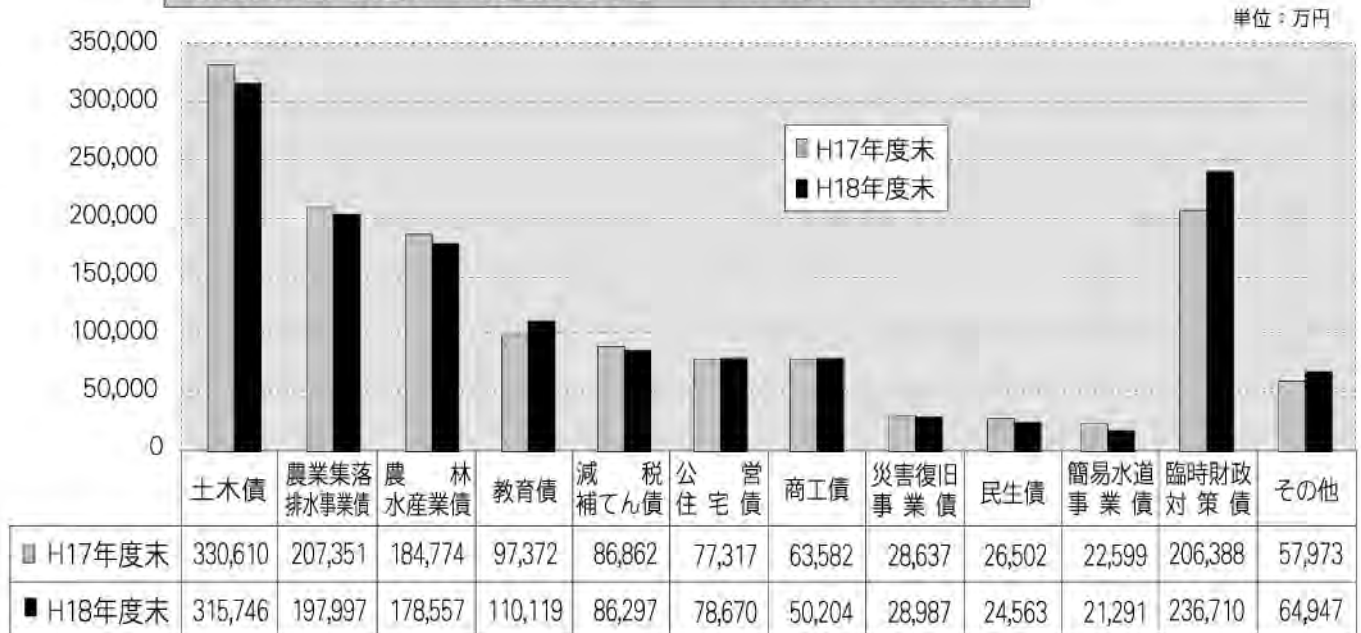
町債とは、町の借金のことです。学校・住宅の建設や農地の基盤整備、上下水道整備、災害復旧など、公共性の高い事業は地方債を財源として事業を展開できます。起債には、世代間の負担を均等化する役割もあります。現在高は、土木債が22.6%と最も多く、農業集落排水事業債が14.2%、農林水産業債が12.8%となっています。

平成18年度の町債の元利償還金は、16億3337万円ですが、そのうち10億3222万円が地方交付税に算入され、事実上、国が約63%負担しています。

(2) 一時借入金の状況

一時借入金は、資金繰りのための短期の借入金です。本年度の借り入れはありません。

町債現在高（平成18年度末予定額） 139億4088万円



6. 国政の町財政に与える影響について

○「三位一体の改革」などの国政の影響で町の財源が減少しています。

国庫補助負担金や地方交付税の改革によって、平成16年から18年度の3年間で9億8000万円の町の財源が圧縮されました。一方、地方税の改革である国から地方への税源移譲は、年間1億3700万円にとどまっています。

日本経済は緩やかな景気回復期にあり国の税収は増加していますが、増加傾向にある社会保障費と国債発行の減に優先的に充てられるため、地方の貴重な財源である地方交付税交付金は減少傾向にあります。町の人口も減少傾向にあり、主な収入源である町税が緩やかに減少することが予測されます。



○財政の健全性を保ちながら、行政を「経営」するためには……

最小の経費で最大の効果を挙げることができるよう、増加傾向にある経常的な経費について全庁的に見直します。合併のメリットを生かしながら、まちづくりの理念である「個性の光る活力あるまちづくり」を実現するため、施策の優先順位をつけて事務事業を展開し、より効果的な予算配分に努めてまいります。今後とも、町政に対する町民のみなさまのご理解のほどよろしくお願いいたします。

備えは大丈夫？



☑ 雨が降っているのに、
川の水が濁っている時



☑ 井戸の水が濁った時。



☑ 川の堤防が壊れたり、
泥木が流れている時。

土石流の前兆

人命や大切な財産を一瞬のうちに奪い去る土砂災害。土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害は、主に雨等が引き金となって発生します。梅雨時から秋の台風シーズンにかけては、一年のうちでも降水量が多く、土砂災害が最も発生しやすい時期です。近年は、局地的な集中豪雨による被害も頻発しています。雨が降ったら要注意です。土砂災害の危険から身を守るのはあなた自身です。家や職場の周囲は安全ですか？危険な箇所を点検し、防災情報を収集するなど「日頃の備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」を心がけましょう。

☑ がけから小石がバラバラと落ちてきた時。



☑ がけに割れ目ができた時。



☑ がけから水が湧き出てきた時。



がけ崩れの前兆

地すべりの前兆



☑ 池や沼の水の量が急に化した時。



☑ 地面がぐにぐに揺れたり、
一部が陥没あるいは隆起した時。



☑ 「山鳴り」といって、山全体が
うなっているような気がする時。

避難施設一覧（田浦地区）

避難施設	災害分類	地区名
芦北町立田浦体育センター	溢水・土石流	田浦1～4
田浦小学校（体育館）		
田浦中学校（体育館）		
田浦保育所	溢水・土石流・高潮	田浦町1～4
町地区公民館（地震を除く）		
芦北町農村環境改善センター	溢水・土石流・高潮	田浦町1～4・横居木
小田浦小学校	溢水・土石流・高潮	小田浦1～7
宮浦地区ふれあいセンター	溢水・土石流・高潮	小田浦1～4
小田浦福祉センター	溢水・土石流・高潮	小田浦5～7
海浦小学校	溢水・土石流	海浦1・2
海浦小学校（校舎2階）	高潮	
海浦地区公民館（豪雨時は一時的避難）	溢水・土石流	
上田浦地区社会教育センター（地震を除く）	溢水・土石流・高潮	波多島・井牟田1・2
波多島農事研修館（一時的避難）	溢水・土石流・高潮	波多島
下井牟田地区ふれあいセンター	溢水・土石流・高潮	井牟田1
上井牟田地区ふれあいセンター	溢水・土石流・高潮	井牟田2
横居木公民館（地震を除く）	溢水・土石流	横居木

避難施設一覧（芦北地区）

《6月は土砂災害防止月間です》

避難施設	災害分類	地区名
計石小学校	溢水・土石流	鶴木山・計石西・計石東
計石小学校（校舎2階）	高潮	
佐敷小学校	溢水・土石流	白岩・道川内西・道川内東・乙千屋・伏木氏・花北
社会教育センター（一時的避難）	溢水・土石流	花西・芦北・向町・本町・上町
芦北町民総合センター		
伏木氏分校（一時的避難）	溢水・土石流	伏木氏
佐敷中学校（体育館）	溢水・土石流	花岡東・田川・新町・諏訪・桑原・八幡・宮浦
大尼田地区生涯学習センター	溢水・土石流	松生・大尼田・立川
大岩地区生涯学習センター（地震以外は一時的避難）	溢水・土石流	永谷・黒岩・上原・大岩二・岩屋川内・大岩一
吉尾小学校（体育館）	溢水・土石流	吉尾・市居原・簀瀬・永谷・黒岩・上原・大岩二・岩屋川内・大岩一・海路・内木場・高田辺
東部保健福祉センター	溢水・土石流	吉尾・市居原
大野公民館	溢水・土石流	簀瀬・白石・東告・西告・天月
海路小学校（一時的避難）	溢水・土石流	海路・内木場・高田辺
漆川内公民館（一時的避難）	溢水・土石流	東告
告地区生涯学習センター	溢水・土石流	西告・東告
白木地区生涯学習センター	溢水・土石流	白木・塩浸
大野構造改善センター	溢水・土石流	市野瀬・大野・国見
大野小学校		
釜公民館（一時的避難）	高潮	福浦・沖・女島西
女島地区生涯学習センター体育館（一時的避難）	溢水・土石流・高潮	
湯浦小学校	溢水・土石流・高潮	福浦・沖・女島西・平生・湯東・湯北・湯南・湯南団地・宮崎
湯浦中学校（体育館）		
芦北福祉センター	溢水・土石流	平生・湯東・湯北・湯南・湯南団地・宮崎
多目的研修センター		
きずなの里		
丸米生涯学習センター	溢水・土石流	米田・丸山
内野小学校	溢水・土石流	米田・丸山・豊岡・大川内西・大川内東・大川内南・高岡北
古石地区生涯学習センター	溢水・土石流	高岡南・古石北・古石南



日頃から家族全員で避難場所や避難場所までの道順を決めておきましょう。災害が起きた時、家族全員が一緒にいるとは限りません。そんな時でも、あらかじめ避難場所を決めておけば安心です。

避難場所を決めておきましょう



土石流の多くは雨が引き金になって起こります。長雨や大雨で危険と思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

雨に注意しましょう

※津波の恐れがある場合は、近隣の山に一時的に避難しましょう。

※避難する際は、近隣の老人世帯に声をかけて避難しましょう。

※避難する際は、区長に避難状況を報告してください。

※避難施設ごとの地区名は目安です。災害の状況に応じて他の避難施設も利用できます。

福祉課からのお知らせ

芦北町地域福祉計画・芦北町地域福祉活動計画を策定しました。

計画策定の趣旨

社会福祉法においては、「誰もが人として尊厳を持ち住み慣れた家庭や地域の中でその人らしい安心して自立した生活が送れるよう支援する」という、社会福祉基礎構造改革の理念を具現化するために「地域福祉の推進」などが定められています。

本町では、社会状況の変化や社会福祉制度の趣旨を踏まえたサービスを提供するための「芦北町地域福祉計画」を策定しました。

また、社会福祉協議会では「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、住民を主体とした自主的福祉活動の支援を行い、課題の把握、解決方法の企画立案、社会資源の組織化などの活動を計画的・体系的に行うため、「芦北町地域福祉活動計画」を策定しました。ここでは、本計画の概要を御紹介します。

福祉計画等の期間

「芦北町地域福祉計画」及び「芦北町地域福祉活動計画」は、平成19年度から平成23年度までの5年間を目標として策定しました。

計画の進め方・検証

行政で進める「地域福祉計画」は、策定委員会をベースに評価委員会を設置し、住民、関係機関、団体からの意見をもとに施策の検討及び調整を行います。また、庁内においてもワーキンググループを設置して計画に基づく事業の進捗状況を確認する他、町議会議員の方々からも積極的に意見をいただき、庁内各課との連携を図りながら計画を推進します。

また、社協で進める「地域福祉活動計画」は、理事・評議員等をベースに評価委員会を設置して計画の進捗を評価し、3年目に中間見直しを行います。見直しに当たっては、住民の意識調査、満足度調査、各種アンケート調査などを実施し、住民ニーズの的確な把握を図り、地域事情の変化を踏まえて、計画内容の見直しを随時行っていきます。

計画の基本理念及び展開方策

本計画では、総合計画の主旨に基づき、地域のつながりが希薄化しているという社会環境の中、全ての住民は福祉の受け手であり、同時に担い手でもあるという「共助の心」を育て、住民が自主的にまた積極的に寄り合い、お互いに認め合い、支え合うという地域福祉社会の構築を目指し、『共助の心で みんなで取り組む やさしいまちあしきた』を基本理念とします。

〔施策の体系〕

芦北町地域福祉計画

芦北町地域福祉活動計画

基本理念

地域福祉計画基本目標

基本目標

計画の進め方

共助の心で
みんなで取り組む
やさしいまちあしきた

①町民の支え合いによるまちづくり

②地域福祉の担い手づくり

③生活に根ざした福祉の推進

④安心して暮らせるまちづくり

1. 地域福祉活動「推進員」の育成

1. 地域福祉活動の推進
2. 地域をネットワークでつなぐ活動の推進
3. 担当地域における福祉問題の発見・把握活動
4. 相談援助活動
5. 地域における福祉の土壌づくり
6. 地域福祉活動推進員の組織体制の整備

2. 「地区社会福祉協議会」の設立への取り組み

1. 事業の実施主体
2. 地区社会福祉協議会の取り組み
3. 地区社会福祉協議会への助成及び支援

3. 福祉コーディネート網の拡充

1. シルバー人材センター事業
2. 福祉座談会継続
3. 人材育成
4. 元気高齢者と子育て中の親ネットワーク構築

4. ボランティア支援機能の拡充

1. 広報、啓発活動の充実
2. 拠点機能の充実
3. ボランティアの養成・研修と活動の場の充実
4. ボランティアグループへの支援活動の充実
5. 新たなボランティア人材の育成

5. 災害時支援体制の整備

1. 災害発生前の対応
2. 災害発生時の対応

計画本文については、次の方法によって閲覧できますのでご覧ください。

①設置場所

福祉課、田浦基幹支所、湯浦出張所、大野出張所
吉尾出張所、きずなの里、八幡荘、町内の福祉施設

②芦北町公式ホームページ

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp/>

※お問い合わせ

福祉課 社会福祉係

☎ 82-2511 (内線151)

芦北町社会福祉協議会 (きずなの里) ☎ 86-0294

＝ 平成18年度芦北町行政改革の実績概要 ＝

効果額 73,597千円

平成18年6月に策定した「平成18年度芦北町行政改革実施計画書」に基づく取り組みの実績を報告します。

◆ 町民視点の改革 【効果額 △5,848千円】

- ・ 文書管理システムを活用し、セキュリティに配慮した公文書の管理を行いました。
- ・ 行政評価システムによる行財政運営の見直しに着手しました。

◆ 財政の改革 【効果額 19,459千円】

- ・ 各種検診等負担金を見直し、受益機会・費用負担の適正化を図りました。
- ・ 未利用町有地を一部売却するなど、町有地の有効活用を図りました。

◆ 事務事業の改革 【効果額 66,488千円】

- ・ 職員の新規採用を抑制し、総人件費の削減と適切な定員管理を行いました。
- ・ 清掃センター2事業所の不燃(資源)物処理を一元化し、業務の合理化を図りました。

◆ 組織体制の改革 【効果額 △5,250千円】

- ・ 吉尾温泉診療所検討委員会を設置し、診療時間の短縮等の運営方針を決定しました。
- ・ 田浦基幹支所の庁舎管理経費削減のため、夜間警備の機械化を図りました。

◆ 職員の意識改革 【効果額 △1,288千円】

- ・ 職員の研修機会を拡充し、より高い能力や意欲を持った職員の育成を行いました。
- ・ 人事評価制度の導入により、組織の活性化に向けた新たな人事管理の確立に着手しました。

※改革を実施するための経費(初期投資)が必要な場合は、効果額をマイナス「△」で表記しています。

※お問い合わせ 企画財政課行政改革推進係 電話 82-2511 (内線254)

保健センターからのお知らせ

『認知症の正しい理解のために その1』

今、日本では高齢化が進み、65歳以上の高齢者の割合が平成17年度で20%です。高齢者の増加に伴い、認知症の高齢者も急増し、介護の困難さもあって社会問題として取り上げられるようになってきました。そこで、認知症という病気についてより深く理解していただく為に連載をさせていただきますことになりました。

今回は認知症を早い時期に疑うきっかけとなる『物忘れ』について解説します。人間の記憶の種類には、どの位前の記憶が残るかで3つの種類があるとされています。一つは「数秒から数十秒前の記憶」二つ目は「数分から数日前の記憶」三つ目は「数週間から数十年前の記憶」です。認知症の方の場合、最初はどの記憶も同じように障害されるわけではなく、まず数分前から数日前の記憶から障害されてくるのが特徴です。その結果、その日の内に起こった出来事や話した事を忘れてしまうために何回も同じ事を尋ねたり、同じ話をしたりする事が起こってきます。このような事は認知症の症状として最も多く、早期発見のきっかけとなる重要な症状ですが、実際には支障がない限り、年のせいとして、見逃されていることがしばしばです。このような症状に心当たりのある方や身内の方に目立つ場合、是非かかりつけの医療機関に相談、又は受診されることをお勧めします。次回は「早期発見、早期治療」がテーマです。

竹本内科医院院長 森 健一郎



環境衛生巡視員合同パトロールを実施

5月30日(水)、全国不法投棄監視ウィークに併せて町環境衛生巡視員、水俣保健所、町職員約40名が合同パトロールを実施しました。不法投棄箇所巡回、啓発看板立てや女島地区広域農道沿いのごみ回収を行い、1時間で約3トンのごみを回収しました。

環境衛生巡視員は、町長から委嘱され、町・保健所等と連携してそれぞれの担当地区内の廃棄物及び空き缶等の散乱防止について巡視や啓発活動をおこないます。



ごみを回収する環境衛生巡視員



回収したごみ

環境衛生巡視員 (担当地区)

片山幸弘 (田浦・横居木)
 下山國男 (田浦町・宮浦)
 竹林公一 (小田浦・海浦)
 山口 等 (波多島・井牟田)
 白石 清 (鶴木山・計石・白岩)
 立丸一廣 (道川内・乙千屋・伏木氏・大尼田・松生・立川)
 松本謙一 (花東・町4区・芦北・花西・花北・諏訪)
 山下勝喜 (田川・宮浦・桑原・寒気・庵山)
 松崎 馨 (市野瀬・大野・国見・東告・西告)
 才新重秋 (白木・天月・白石)
 橋本敏雄 (大岩・黒岩・永谷・上原)
 浅野陸雄 (吉尾・市居原・簗瀬・海路・高田辺・内木場)
 齊藤 満 (湯東・宮崎・米田・豊岡・丸山)
 松崎重光 (女島・湯南・湯北)
 古田千利 (大川内・古石・高岡)

第2回芦北町立黒崎霊苑の使用者募集

芦北町では、御立岬近くの閑静な高台に霊苑を開設しました。

霊苑に墳墓を建てたい方を以下のとおり募集します。

- ◇名称 黒崎霊苑 (くろさきれいえん)
- ◇区画数 77区画 (1区画10㎡ 2.5m×4m)
- ◇募集期間 平成19年7月1日～平成19年7月31日
- ◇応募方法 役場環境衛生課又は田浦基幹支所に備付けの申請書に所定事項を記入の上、本籍が分かる住民票の写しを添えて提出してください。
(申請書は、芦北町ホームページからも入手できます。)
- ◇応募できる方 芦北町に住所を有する人で祖先の祭祀をつかさどる方
- ◇区画の割当 抽選を行い、町が指定した区画とします。
- ◇永代使用料 1区画 300,000円
- ◇その他 応募者数が予定区画数に達した時点で募集を締め切ります。

※お問い合わせ

環境衛生課地域環境係 ☎ 82-2511 (内線131)

芦北警察署だより

●暴走族の実態

最近の暴走族は、暴走行為だけでなくオートバイ盗、部品盗、ひったくりといった街頭犯罪も敢行するなど、反社会的集団となっています。

●暴走族追放

各家庭をはじめ学校、職場など地域を挙げて「暴走族を許さない環境づくり」を進めるため暴走を「しない」「させない」「見に行かない」の“3ない運動”を徹底しましょう。

暴走行為を未然に防ぐため

- ナンバープレートのないオートバイが隠してある
- 改造車を乗り回している
- 暴走族がたむろしている

などを見たり、聞いたりしたときは、芦北警察署、近くの交番・駐在所へ通報をお願いします。



暴走を
「しない」
「させない」
「見に行かない」
の3ない運動

芦北消防署からのお知らせ

火事と救急は119

火災による犠牲者の実態を知っていますか？

住宅火災では全国で1,220人の方が亡くなられています。平成17年中／放火自殺を除く
年齢別では－ 全体の約半数が65歳以上の高齢者です。

65歳以上…691人 56.6% 5歳以下…41人 3.4%

経過別では－ その大半が、逃げ遅れによるものです。

逃げ遅れ……770人 63.1%

火ダネは－ たばこの火の不始末で多くの方が亡くなっています。

たばこ……233人 19.1%

全焼死者のうち半数以上が65歳以上の高齢者です。高齢者は元氣そうに見えても、年齢からくる判断力や身体的能力の衰えにより、一人では避難行動がとれないなど、火災発生時に機敏な対応が出来ない場合があります。また、乳幼児、障害のある方、病弱な方……いわゆる「災害弱者」の方のいる家庭でも万一の出火や類焼のとき、素早く避難できる態勢をつくっておくことが大切です。

お年寄り世帯の日頃の「火の用心」や「災害弱者」への災害時の支援について、地域住民で十分協力するようにしましょう。



芦北消防署管内(1～4月)

火災件数	2件
(昨年)	7件)
救急件数	253件
(昨年)	215件)

お知らせ

第31回全国育樹祭 式典参加者募集

第31回全国育樹祭の式典参加者を募集しています。育樹祭は、皇族殿下をお迎えして、11月4日(日)に阿蘇みんなの森で開催します。

●募集期間／6月20日(水)まで
●募集定員／700名

※お問い合わせ

第31回全国育樹祭

熊本県実行委員会事務局

☎096・333・2433

FAX 096・333・1910

電子メール

ikujsai31@pref.kumamoto.lg.jp



「名城所在地知事シンポジウム〜これからの分権と自治を語る」の開催

◇期 日 7月11日(水)

◇時 間 13時00分～

◇場 所 熊本ホテルキャッスル

◇参加費 無料

◇内 容

基調講演に松下電器産業副会長の松下正幸氏、パネルディスカッションのパネリストとして、名城所在地の4人の知事にお越しいただきます。

※お問い合わせ

県企画課

☎096・333・2032

国家公務員採用 Ⅲ種試験

◇受験資格

昭和61年4月2日～

平成2年4月1日生まれの方

◇試験の程度

高校卒業程度

◇受付期間

6月26日(火)～7月3日(火)

※お問い合わせ

人事院九州事務局

☎096・431・7733

熊本県環境センター
6・7月開催イベント
の案内

【エコロジスト・リーダー養成講座】

省エネルギーに関する専門的な知識を有する人材を育成する講座を開催します。

◇期 日 7月7日、21日、8月4日、

9月1日

◇申込期限 6月30日(土)

◇参加料 1500円

◇対象者 一般(40人)

◇場 所 熊本市外

【海の子教室】

「うたせ船」に乗船して、八代海の生き物や海水を採取・調査してみませんか。

◇期 日 7月15日(日)

◇時 間 9時00分～16時00分

◇募集人員 28名(申込多数の場合は抽選)

選

◇対象者 一般・親子

◇参加費 一般 1500円

子供 1000円

◇申込期限 7月8日(日)

※申込み及びお問い合わせ

熊本県環境センター

☎096・2000

HP <http://www.kumamoto-eco.jp/kankyocenter.html>

[eco.jp/kankyocenter.html](http://www.kumamoto-eco.jp/kankyocenter.html)

田浦子育て支援センター 7月の行事

- 7月17日(火) プールあそび
- 19日(木) すいかわり大会
- 24日(火) 水鉄砲作り
- 31日(火) 身体測定、誕生会

◇未就園児は保護者と一緒にどなたでも参加できます

※お問い合わせ

田浦子育て支援センター(田浦保育所内) 電話 87-0034



- ・支援センター利用
 - ・園庭開放
 - ・育児についてのお悩み相談
- 毎週月～金曜日 午前10時～16時

平成19年度第2期 放送大学学生募集

放送大学はテレビ（スカイパーフェクトTV）を利用して授業を行う正規の大学です。

◇募集期間 6月15日（金）～8月15日（水）

【教養学部】

①全科履修生

（4年以上在学し、学士を目指す学生）

②選科履修生

（1年間在学し、希望する科目を履修）

③科目履修生

（6か月間在学し、希望する科目を履修）

○授業科目 人文・社会・自然・産業等の分野科目（約300科目）

○短期大学・専門学校等から3年次編入学できます（全科履修生）

○15歳以上であれば、だれでも選科・科目履修生に入学できます。

【大学院】

①修士選科生

（1年間在学し、希望する科目を履修）

②修士科目生

（6か月間在学し、希望する科目を履修）

○18歳以上であれば、だれでも入学できます。

※教養学部・大学院共に入学試験はありません。

※お問い合わせ

放送大学熊本学習センター

☎096・341・0890

平成19年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験

◇試験期日

10月28日（日）

◇受験資格

原則として、保健・医療・福祉の分野で通算5年（一部10年）以上の実施経験を有する方

◇試験案内の配布場所

熊本県社会福祉協議会（福祉人材・研修センター）、各市町村社会福祉協議会、県高齢者支援総室

※郵送による試験案内の配布は行いません。

◇受付期間

7月9日（月）～7月20日（金）

※お問い合わせ

熊本県総合福祉センター

☎096・322・8077



平成19年度財団法人水保・芦北地域振興財団地域振興事業の2次募集

町内において活動し、本町の地域産業の振興や地域住民等の自主的な地域づくり活動を支援する事業等に関する取り組みを考えている団体で、一定の条件を満たすと助成が受けられます。対象事業には、地場特産品等を活用した新製品の開発や、物産・観光フェア、人材育成、地域間交流等があります。

◇申込期限 6月22日（金）

※お問い合わせ

企画財政課企画統計係

☎82・2511（内線253）

交通事故無料相談

専門の相談員が親身になってご相談に応じます。電話での相談もお受けします。

◇期日 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

◇時間 9時00分～12時00分
13時00分～17時00分

◇場所 熊本自動車保険請求相談センター（熊本市辛島町）

※毎月第2・4水曜日の13時00分～16時00分は弁護士による無料相談会を開催しています。（要予約）

※お問い合わせ

（社）日本損害保険協会熊本自動車保険請求相談センター

☎096・324・8740

障害者相談支援事業所の設置

障害者福祉に関する必要な情報提供・助言・その他の福祉サービスの利用援助等、様々な相談に応じます。

相談は、電話・来所・訪問と様々な形で応じていますので、お気軽にご相談ください。

【身体障害者の相談】

石路の里相談支援事業所

電話 86-0515

【障害児及び知的障害者の相談】

芦北学園相談支援センター

電話 82-2431

【精神障害者の相談】

支援センターまどか

電話 61-1515

※本事業の「障害者」は、原則として65歳未満の身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者手帳を所有されている方です。

俳柳

— 本郷武雄 選 —

ライバルの栄転祝う苦い酒

黒田あさえ

いたどりの群れに会いし裏通り

山本 峰子

花冷えや脱ぎ捨てたものまた着け

田畑 君子

眠気さす法事の読経柿若葉

吉田 茂

年毎に昭和の記憶かすみ行く

倉永 敏弘

短歌

— 山本 則選 —

母の日にカーネーションの赤い色感謝をこめて妻へと贈

農中 豊

阜月晴れ爽快に飛ぶゴルフボール迎えてくれる緑の芝生

永田 光洋

諏訪宮の土俵で横綱締めた孫元気に育てと声援送る

迫本 文雄

朝日享け日増しに伸びる筈は皮を脱ぎつつ親竹めざす

中原 豊徳

梅散り緑の木々もさわやかな風に揺られて暦は立夏

黒田 一洋

— 満田栄子 選 —

トンネルを抜けた途端にみかんの香匂いくるなりわが町

竹本ミナエ

やさし

ディサーピスの尻とりゲームも「ン」で結まる「ン」で

始まる言葉あらんか

京都よりわが家に來たる客の言う「不知火海は琵琶湖に似たり」

朝に見し南瓜の花ははや凋み明日咲く花の黄の色淡し

林 良子

真夜中の厨の隅の暗闇にことりと氷を生む冷蔵庫

北辻 雅子

お誕生おめでとう

H 19.5.1～5.31 受付分 (敬省略)



名 前	ふりがな	出生日	性別	保護者	行政区
馬場祐希那	ゆきな	4.20	女	祐 樹	宮崎
上松 尚太	しょうた	4.21	男	誠	湯浦北
富田 陽	は る	4.29	男	翔	福浦
原田 吏旺	りおう	5. 1	男	徹	花岡西
堤 康輔	こうすけ	5. 2	男	友 和	芦北
市川 梨美	り み	5. 2	女	良 一	田浦町 3
西山 珠梨	じゅり	5. 6	女	学	花岡西
才守 壺虎	いちとら	5. 7	男	正 成	天月
山下 愛結	あ ゆ	5. 9	女	和 哉	向町
木吉 花菜	は な	5.10	女	和 也	小田浦 3
稲葉 悠斗	ゆうと	5.14	男	智 之	湯南団地
田端 琉徠	りゅうく	5.16	男	幸 治	諏訪
村山 萌	も え	5.22	女	之 啓	湯南団地

※本町窓口に出出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係までご連絡ください。
なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H 19.5.1～5.31 受付分 (敬省略)



死亡日	亡くなられた方	年 齢	行 政 区
4.30	宮 下 正義 綱隆	64	白岩
5. 4	青 木 本 義 隆	95	本町
5. 5	谷 本 本 八 益 太郎	85	諏訪
5. 5	楠 本 本 益 太郎	87	田浦町 3
5. 9	福 本 本 益 太郎	85	福浦
5. 9	安 田 本 益 太郎	88	田浦 3
5.11	今 嶋 本 益 太郎	89	田浦町 3
5.12	島 緒 本 益 太郎	89	計石西
5.12	緒 甲 斐 哲 正 有 生	81	湯浦南
5.13	甲 小 崎 正 明 工 郎	72	上町
5.19	小 福 浪 三 常 男 工 郎	72	女島西
5.20	浪 島 兼 山 元 崎 村 山 中 内	91	湯浦北
5.21		84	小田浦 4
5.21		75	田浦町 4
5.22		82	八幡
5.22		101	湯浦東
5.24		81	湯浦南
5.25		79	小田浦 2
5.28		97	宮崎
5.31		77	古石南

※本町窓口に出出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H19.6.1現在) ()内は前月比

人 口	2 1, 1 2 3人	(- 3)
男	9, 8 5 2人	(+ 6)
女	1 1, 2 7 1人	(- 9)
6 5歳以上	7, 1 0 6人	(- 12)
高齢化率	3 3. 6%	(± 0)
世帯数	7, 7 2 5世帯	(+ 2)

EVENT INFORMATION

平成19年度熊本県立劇場演奏家派遣アウトリーチ事業

夢あしきたコンサート

(管楽ピアノアンサンブル)



◇期 日 7月14日(土)

◇場 所 芦北町社会教育センター

◇開 場 13:30 ◇開 演 14:00

◇入場料 小・中・高生 500円 大人 1,000円

◇チケット販売

生涯学習課 商工観光課 社会教育センター

しろやまスカイドーム、温泉プール、各出張所

※会場の都合上、席に限りがありますので、早めにお買い求めください。(全席自由席)

◇出演団体

東京OGTS室内楽団

(フルート・オーボエ・クラリネット・ピアノ)

芦北町吹奏楽団

◇お問い合わせ

生涯学習課 電話 87-1171 (内線224)

「ビーチバレーインくまもと」

第20回記念大会

◇期 日 7月7日(土)、8日(日)

◇場 所 鶴ヶ浜海水浴場及びマリンパークビーチ

◇時 間 9:00開会式



20回目の記念大会となる今年は、ゲストとして元全日本バレー選手の大林素子さんをお招きし、エキシビジョンマッチや、皆さんと一緒に楽しみいただける浜辺のイベントを予定しています。

薩摩街道湯の香きやうりー

湯浦活性化協議会(宮島澄廣会長)が、星野富弘美術館1周年を記念して、5月13日(日)にウオークラリーを開催しました。

町内の子どもからお年寄りまで、たくさんの方々に参加していただいた作品は、湯浦川沿線や湯町通りに設置され、散策される方々の目を楽しませています。

